

「セグウェイ」の地域共同運用を11月20日よりスタート 日本初となるマンション管理への導入や、公園管理・観光ツアーに活用

柏の葉キャンパス地域を拠点に公・民・学連携による街づくりを進める柏の葉アーバンデザインセンター（以下、UDCK）は、柏の葉セグウェイクラブ、三井不動産住宅サービス株式会社、千葉大学環境健康フィールド科学センター、千葉県まちづくり公社と協力し、電動立ち乗り二輪車「セグウェイ」の共同運用を11月20日より開始します。

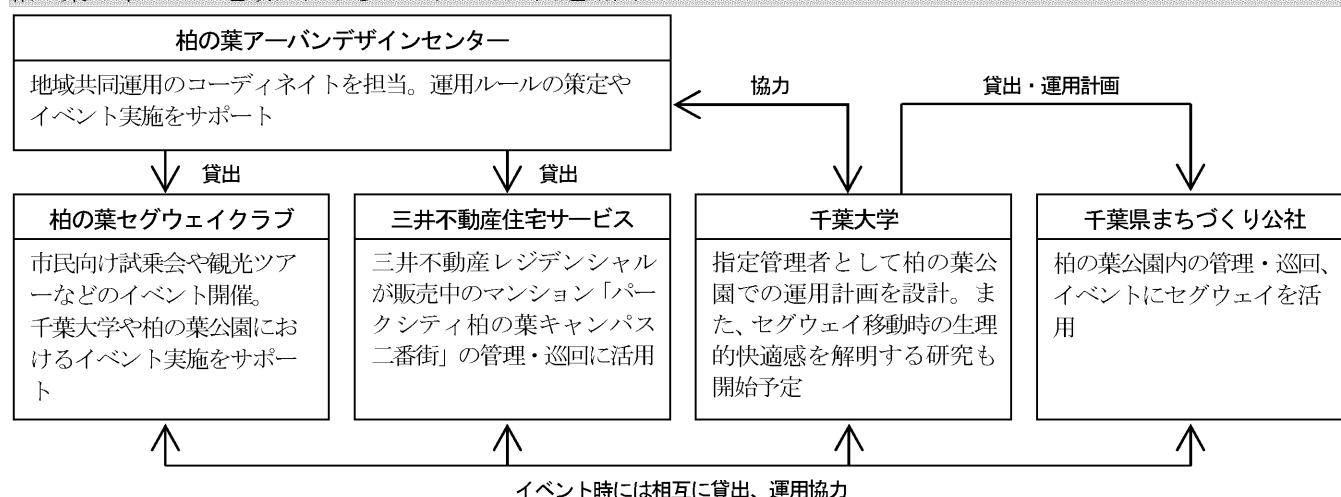
柏の葉キャンパス地域は、世界最先端の「スマートシティ」としての街づくりが進んでおり、交通システムにおいても快適さと環境負荷低減の両立を目指しています。街に必要な交通システムとして、バスやシェアリングサービスなどの公共交通から、市民のライフスタイルに合わせた移動手段「パーソナルモビリティビークル（PMV）」まで、幅広く研究・検討を行っています。また、地域の公共機関、民間企業、市民、大学が協力して街づくりに取り組んでおり、地域におけるコミュニケーションを充実させ、人々が楽しく安全に暮らせる街を目指しています。

PMVの一つとして導入を進めている「セグウェイ」は、柏の葉キャンパス地域の街づくりに最適なツールです。電動駆動でCO2を排出しないため環境負荷が低く、また時速6～7km（早足で歩く程度）での利用が一般的のため、移動中でもあいさつなどのコミュニケーションが生まれやすい特徴があります。2008年11月に行った国内初となる公道での走行実験を端緒に、以降毎年市民を対象とした試乗会を開催するなど、街づくりの場にセグウェイを活用する社会実験を展開してきました。

この度、これまで個別に所有・管理してきたセグウェイの、地域共同運用を開始します。セグウェイを所有するUDCKと千葉大学が協力し、駅前のマンション「パークシティ柏の葉キャンパス二番街」の管理を行う三井不動産住宅サービス、県立柏の葉公園の管理を行う千葉県まちづくり公社、市民向け観光ツアーの企画運営を行う柏の葉セグウェイクラブにセグウェイを貸出します。各団体はセグウェイを管理施設内の定期的な見回りなど日常業務に試行活用するほか、市民向けイベント実施時には連携・運営協力を行います。

街中を常にセグウェイが走っている環境を作ることで、住民間コミュニケーションを促進し、環境配慮型モビリティへの意識啓発を行います。まずは5団体による共同運用を行い、今後地域内の他団体への拡大を目指しています。

柏の葉キャンパス地域におけるセグウェイ共同運用図



【千葉大学環境健康フィールド科学センターについて】

千葉大学環境健康フィールド科学センターは、キャンパス内に植物工場などの研究施設や研究圃場、診療所など様々な設備を有しています。県立柏の葉公園の指定管理者でもあり、公園内でのコミュニケーションの促進と管理スタッフの業務効率向上としてセグウェイの貸与、運用を行います。また、研究面ではセグウェイ移動時の生理的快適感を自律神経活動計測（心拍のゆらぎ計測）によって解明します。WEB: <http://www.fc.chiba-u.jp/>

【パークシティ柏の葉キャンパス二番街について】

三井不動産レジデンシャル株式会社が販売中の、総戸数 880 戸の大型マンションです。マンションの中には、住民以外でも利用可能なスポーツジム「十坪ジムバリエ」があるほか、施設内の一部を「コレクティブハウス」として地域団体に貸し出すなど、地域交流に向けた様々な展開を行っています。今回、セグウェイの持つコミュニケーション性に着目し、日本で初となるマンション管理への導入を試行します。WEB: <http://www.31sumai.com/mfr/G9910/>

【柏の葉セグウェイクラブについて】

2010 年に発足した住民主体のサークル組織です。セグウェイを通じた地域コミュニティの活性化を目的に、市民向けの試乗会や地域ツアーの企画運営を行っています。柏の葉キャンパス地域内での取り組みのほか、茨城県つくば市でのセグウェイ観光ツアーの社会実験でガイドを務めるなど、他地域へも活動の幅を広げています。

WEB: <https://sites.google.com/site/kasegwayclub/>

【柏の葉アーバンデザインセンターについて】

2006 年に設立された、千葉県柏の葉キャンパス地域を拠点とする街づくり組織です。東京大学・千葉大学・柏市・三井不動産・柏商工会議所・田中地域ふるさと協議会・首都圏新都市鉄道の 7 団体が共同運営し、都市計画の研究、社会実験、市民活動のサポート、情報発信等を行っています。WEB: <http://www.udck.jp/>

本件に関するお問い合わせ先
柏の葉アーバンデザインセンター 広報担当：蛭川 TEL : 03-4580-9104 [㈱プラップジャパン内] MAIL : t-hirukawa@prap.co.jp